

# 建設局

一般会計要求総額 31,759百万円  
 (対前年度予算 9.0%)

## <要求に当たっての基本的考え方>

建設局においては、「元気発進！北九州」プランに掲げる「便利で快適なまち」の実現と、公約である「緑の成長戦略で、人にやさしく元気な街づくり！」に掲げる政策課題に取り組むこととしております。限られた財源の中で、これまで以上に厳しく選択を行いながら、次の5つの方針に基づき、事業を進めてまいります。

新：新規事業



～通学路の安全対策～

### ☆暮らしに身近な生活密着型公共事業の推進

新通学路の安全対策	725 百万円
バリアフリーのまちづくりの推進	1,518 百万円
暮らしに身近な歩行空間整備事業	180 百万円
健康づくりを支援する公園整備事業	22 百万円
地域に役立つ公園づくり事業	230 百万円



～八幡東田グリーングリッド事業～

### ☆次世代に引き継ぐための施設の適切な維持管理

新トンネル長寿命化事業	143 百万円
橋梁長寿命化事業	1,946 百万円
道路サポーター、公園・河川愛護団体補助	26 百万円



～自転車利用環境の整備～

### ☆緑の成長戦略に資する快適なまちづくり

八幡東田グリーングリッド事業	230 百万円
自転車利用環境の整備	775 百万円
小倉都心・黒崎副都心の低炭素型まちづくり推進	979 百万円
道路照明、公園照明のLED化等の推進	564 百万円
中心市街地の道路整備の推進	4,126 百万円
環境学習の推進	18 百万円
美しい街なか景観の創出	98 百万円
市西部地区(香月・黒川地区)ホテル保護活動拠点の支援	38 百万円

### ☆安全で安心な災害に強いまちづくり

水害から市民を守る河川緊急整備事業	310 百万円
浸水対策事業の推進	2,056 百万円
災害時における緊急輸送道路の確保	819 百万円



～河川愛護団体活動～

### ☆交通・物流基盤の機能強化とネットワーク化

主要幹線道路の整備	7,046 百万円
-----------	-----------

<事務事業の見直し>  
 子育てに配慮した公園整備  
 道路施設の維持管理方式の見直し